

栃木市が誇る 江戸型人形山車 等の紹介

凡例

Ⓔ 県指定有形民俗文化財

Ⓕ 市指定有形民俗文化財

① 製作年（西暦）

② 人形の作者

③ 山車等の特徴

大町市



人形
弁慶

- ① 明治期 ② 作者不明
- ③ 【前柱】 昇り下りの竜の彫刻
【裏格子】 豊作の印、葡萄と木鼠の彫刻
【正面】 紅蘭唐獅子牡丹の透かし彫
【傍】 波に亀の彫 【前垂】 梅に鶯の彫

嘉右衛門町市



人形
仁徳天皇

- ① 昭和期
- ② 安生
- ③ 【山車】 漆塗り仕上げ
【上段幕】 嘉の文字の意匠化刺繍

泉町市



人形
諫鼓鶏

- ① 明治7年（1874）以前
- ② 作者不明
- ③ 天下泰平の象徴。良い政治が行われ、訴えを聞く太鼓を叩く者が無く、鶏が太鼓に巣を作ったという故事。

万町三丁目市



人形
素盞鳴尊

- ① 明治26年（1893）
- ② 人形師 三代目 法橋 原舟月
- ③ 【上段幕】 羅紗 四神刺繍
【見送幕】 錦襦 七宝枠に亀 牡丹 菊織込

人形
張飛翼徳



- ① 明治11年（1878）
- ② 人形師 三代目 法橋 原舟月
- ③ 【上段幕】 羅紗 四神刺繍
【見送幕】 錦襦 七宝枠に亀 牡丹 菊織込

万町二丁目市



人形
日本武尊

- ① 明治26年（1893）
- ② 人形師 三代目 法橋 原舟月
- ③ 【上段幕】 緋羅紗地 飛竜 縮入刺繍
【見送幕】 錦襦 竜小丸 鳳凰小丸紬紋

人形
関羽雲長



- ① 明治11年（1878）
- ② 人形師 三代目 法橋 原舟月
- ③ 【上段幕】 緋羅紗地 飛竜 縮入刺繍
【見送幕】 錦襦 竜小丸 鳳凰小丸紬紋

万町一丁目市



人形
天照大神

- ① 明治26年頃（1893）
- ② 人形師 三代目 法橋 原舟月
- ③ 【上段幕】 緋羅紗地 飛竜 縮入刺繍四面一枚続き
【見送幕】 錦襦 牡丹唐草宝尽し三色継

人形
劉備玄德



- ① 明治11年（1878）
- ② 人形師 三代目 法橋 原舟月
- ③ 【上段幕】 緋羅紗地 飛竜 縮入刺繍四面一枚続き
【見送幕】 錦襦 牡丹唐草宝尽し三色継

倭町三丁目市



人形
静御前

- ① 嘉永元年（1848）
- ② 松雲齋徳山
- ③ 【水引幕】 錦襦に巴紋の刺繍
【見送幕】 金糸で若松の刺繍

人形
神武天皇



- ① 明治26年（1893）
- ② 人形師 三代目 法橋 原舟月に依頼し制作は古居楽山
- ③ 【上段幕】 四面緋羅紗 金色竜丸に雲刺繍
【見送幕】 木綿地に赤白緑の緞子

倭町一丁目市



人形
雄獅子

- ① 明治6年（1873）以前
- ② 作者不明
- ③ 金箔に生漆喰仕上げ。厄除け・和合火防の獅子。

人形
雌獅子

室町市



人形
桃太郎

- ① 明治38年（1905）頃
- ② 大沢銀之丞
- ③ 【人形座】 勾欄、中段、腰、囃子座は意匠を統一
【欄間】 長押を二重廻彫刻